

## 第1回JR姫新線維持・利用促進ワーキングチーム(WT)における意見への対応等

## 1 意見概要と対応等

No.	委員	意見概要	対応等
1	神姫観光株式会社	<p>①【栗ひろいと佐用町をめぐるツアー】 栗を利用したモンブランケーキや、アイスクリームなどの特産品を開発したらどうか。</p> <p>②【イベント列車の運行】 PR や認知度向上に SNS を活用すれば有効的ではないか。</p> <p>③【姫新線で行くフィールドパビリオン体験ツアー】 体験ツアーのコンテンツをブログによる SNS 等での配信。また、Instagram や YouTube 等で配信してもらった方への特典の提供などの取組はどうか。</p>	<p>(佐用町)</p> <p>①地元のイベントと同時開催にすることにとり、地元特産品(焼き栗、江川ホップビールなど)も楽しんでいただける工夫をしています。 また、今年の8月に町の若者グループ活動応援事業を使って、同志社大学の学生が、佐用町の栗と苺を使ったクラフトビールを作成した。</p> <p>(西播磨県民局)</p> <p>②姫新線利用促進・活性化同盟会が運用する「姫新線ファンクラブ(X)」や、兵庫県(広報広聴課、西播磨県民局など)のインスタなどの SNS を活用してイベント情報を発信している。12月に実施したイベント列車には、募集定員を超える応募があった。</p> <p>(西播磨県民局)</p> <p>③頂戴したご意見は今後、事業を検討する際の参考にする。</p>

2	しんぐう Next	<p>①各市町（たつの市、県民局）が取り組むノベルティの作成と配布について、それぞれ別のものを作成するのか。姫新線利用促進・活性化同盟会として統一したものを作成するのか。</p> <p>②作成したノベルティは、別の地域や団体などが使用することはできるのか。例えば、私たちの団体が姫新線沿線で開催する事業で利用者に配布することは可能か。使用条件など決めておけば、他の団体など、幅広く姫新線の利用促進に使ってもらいやすくなるのではないか。</p>	<p>（西播磨県民局・たつの市）</p> <p>①たつの市と県民局で別のノベルティを作成・配布する予定である。県民局では、クリアファイルやステッカーなど、たつの市では、オリジナルバッグやポーチなどの作成を検討している。</p> <p>（西播磨県民局・たつの市）</p> <p>②姫新線の利用促進に寄与するイベントであるかの確認と併せて、配布数等、あらかじめ条件を設定することで可能だと考える。 事務局に相談いただきたい。</p>
3	JR 西日本	<p>①【たつの市姫新線駅周辺駐車場等使用料助成事業】 利用している学生のうち播磨新宮～上月間利用者はどれぐらいいるのか。</p> <p>②【鉄道利用促進のための乗車券支給事業】 申請者の主な属性、目的地が分かれば教えていただきたい。</p>	<p>（たつの市）</p> <p>①令和6年度の実績で上月駅から千本駅をご利用の方は27人。 （全体は187人）</p> <p>（佐用町）</p> <p>②申請に名前・住所以外に個人情報を求めているため正確なデータではないが、受付している体感としては50代より上の年代が多く申請されている。運転免許を持っていない人が多いという感じはしない。大人数での利用では日本語学校等各種の団体が勉強や大会などに行くために利用される場合に利用される。 行先はほぼ姫路である。</p>

4	中播磨県民センター	<p>姫新線ランタン祭りは、来場者数が500名と盛況である。今年度も引き続き、ランタン祭りをPRすることで姫新線のさらなる利用促進に繋がると考える。加えて、来場者の3割が姫新線利用者ということなので、この割合を上げることが重要である。姫新線に乗ってイベントに来場した人がランタンを浮かべられるようにする、あるいはキッチンカーの割引券を配るなど、姫新線を利用することで受けられるサービスがあれば、さらなる姫新線利用促進に繋がると考える。</p> <p>なお、当センターもイベントの周知についてFM GENKIの放送を通して協力していきたい。</p>	<p>(西播磨県民局)</p> <p>今年度は、姫新線ランタン祭りは実施しないが、頂戴したご意見は今後、イベントを実施する際の参考にする。</p> <p>なお、令和6年度に実施した際は、佐用町の協力により、Xmasマーケットを同時開催し、キッチンカーの割引券が当たる抽選会なども実施した。</p> <p>引き続き、イベント周知について、ご協力いただきたい。</p>
5	JR 西日本	<p>①資料4 (JR 姫新線の利用状況) に関する意見照会の枠が設けられていない点が少し気になった。</p> <p>利用状況に関する議論は、今後の検討課題として重要だと思う。ぜひ、次回以降の議題に加えることも検討いただきたい。</p> <p>②今後、より実効性のある議論ができるように、県民局長・市長・町長・支社長級での開催を提案させていただく。</p>	<p>(西播磨県民局)</p> <p>①姫新線WTは、姫新線の利用促進策を議論・検討する場であるため、姫新線の利用状況については、議題ではなく、貴社からの情報提供として整理している。</p> <p>(西播磨県民局)</p> <p>②姫新線WTでは、市町の代表者は首長でなく担当課長となっているが、他路線のWTと比較しても遜色のない議論ができていると認識しており、今後も現行の組織で検討を進めていきたいと考えている。</p>
6	コバコ株式会社	<p>①委員に高校生を含めてはどうか。(利用頻度が高いので学生の意見も聞いてみたい)</p> <p>②岡山県北で開催していた「森の芸術祭」を姫新線沿線でも開催してはどうか。</p>	<p>(西播磨県民局)</p> <p>①学生の意見を聞くことは大事だと考える。委員としてだけでなく、アンケートなど、学生等利用者の意見を聞くことを検討する。</p> <p>②頂戴したご意見は今後、姫新線沿線でのイベントを検討する際の参考にする。</p>

## 2 資料等の公開について（回答数15名（委員・オブザーバー15名））

賛成：15 反対：0

賛成の場合、公開可能のもの

(1) 次第 賛成：15 反対：0

意見：次第を公開することにより、どのようなことを議論しているかを周知することは必要。一方で、自由闊達な意見交換の場とするならば、会議資料、出席者名簿、議事録は従来どおり非公開でよい。

(2) 会議資料 賛成：14 反対：1

意見：公開前にWTに確認したうえで、可能な限り資料は開示したほうがよい。

(3) 出席者名簿 賛成：13 反対：2

意見：「区分」、「所属・役職」のみを公開するなど、WTで議論が必要

(4) 議事録 賛成：14 反対：1

意見：発言者を伏せるといった対応も含めて、WTで議論が必要

### 【参考】県内各WTでの会議等公開状況

区 分	姫新線	山陰線	加古川線	播但線
会議	×	×	○	×
次第	○	○	○	○
会議資料	×	×	○	×
出席者名簿	×	○	○	○
議事要旨	×	×	○	×

○：公開 ×：非公開

※ 山陰線、播但線は、会議冒頭（会長あいさつ）のみ写真撮影を可  
会議後にブリーフィングを実施